

救命の連鎖により市民の命が救われました －救命活動協力者に対し南消防署長より感謝状を贈呈します－

堺市南区のスポーツ施設で心肺停止状態に陥った 40 歳代の男性に対して、目撃者らが協力し 119 番通報及び AED を使用した心肺蘇生法など、迅速な救命活動により男性の尊い命が救われました。

この功績に対し、南消防署長より以下のとおり感謝状を贈呈します。

1 感謝状贈呈式

- (1) 日 時 令和 7 年 2 月 26 日（水）午後 3 時 30 分～午後 4 時
- (2) 場 所 堺市南消防署 2 階 講堂（堺市南区原山台 1 丁 14 番 1 号）
- (3) 表 彰 者 救命活動協力者
谷澤 佳子 様（スポーツクラブアクトス泉北原山台）
宮松 頼人 様（スポーツクラブアクトス泉北原山台）
藤田 祐輝 様（スポーツクラブアクトス泉北原山台）
西 礼恩 様（スポーツクラブアクトス泉北原山台）

2 救急事案

- (1) 入電日時 令和 6 年 12 月 8 日（日）午後 1 時 26 分入電
- (2) 発生場所 堺市南区原山台 5 丁 12-2 スポーツクラブアクトス泉北原山台
- (3) 概 要 同スポーツクラブ内にて 40 歳代の男性がプールサイドで突然前のめりに倒れました。
目撃した宮松氏が傷病者のもとへ駆けつけ容態を確認したところ、呼びかけに対する反応が鈍いため他の職員に救急要請と AED 搬送を指示しました。指示を受けた谷澤氏が 119 番通報を行い、消防指令センター員の聴取により心肺停止状態と判明したため、宮松氏と谷澤氏が胸骨圧迫を行いました。その後、藤田氏、西氏らが AED を持って駆けつけ、谷澤氏が AED で電気ショックを 1 回実施し、到着した救急隊に引き継いだ後、男性は心拍再開に至りました。その後、医療機関に搬送され、18 日後に後遺症を残さず軽快退院し社会復帰されました。

3 「まちかど AED」とは

堺市消防局では、まちかど救急ステーション事業として管内にある AED を有効活用するため、近くで AED を必要とする緊急事態が発生した場合、AED の貸出にご協力いただける事業所などを「まちかど AED」として登録し、Google マップ（マイマップ）に公開しています。また、登録情報は消防指令センターでも把握していますので、119 番通報受信時に、状況に応じて通報者の近くにある「まちかど AED」の場所を情報提供することができます。令和 7 年 2 月 1 日（土）現在、堺市消防局管内に 2,488 施設、2,617 台（「AED マッピング救命医療研究」にて設置の 185 施設 185 台を含む）の AED が登録されています。

いざという時に迅速に AED を活用できるよう「まちかど AED マップ」にて近隣の AED 設置情報をご確認ください。ま

た、堺市、高石市、大阪狭山市内で AED を設置している施設において、「まちかど AED」に未登録の場合は、地域貢献や SDGs の取組として是非登録にご協力くださいますようお願いいたします。

【まちかど AED ホームページ（まちかど AED マップ）】



<https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/bosai/shobo/shimin/kyukyu/aed/index.html>

4 感謝状贈呈式の取材

- ・感謝状贈呈式の取材を希望される場合は、事前（土・日曜日を除く）に南消防署へご連絡ください。当日の集合場所等の詳細をお知らせします。
- ・記者及びカメラマンは、自社腕章を見えやすいところに着用してください。

問い合わせ先	(感謝状贈呈式及び当該救急事案に関すること)	
	担当課：南消防署 電 話：072-299-0119 ファックス：072-298-0119	担 当 者：岡崎 (99-715-201)
	(まちかど AED に関すること)	
	担当課：消防局 救急部 救急課 電 話：072-238-6049 ファックス：072-221-9740	担 当 者：片岡、四ヶ所 (99-5261,5262)